

防犯ニュース



【発行元】
印西市防犯組合
中央駅南支部
【発行責任者】
支部長 平井 健男

あなたの目と気づきと行動でこのまちを犯罪に強いまちに

平成28年度 No.3
平成28年12月10日発行



★ 印西市防犯組合中央駅南支部では、青パト巡回パトロールと合わせて、地域内に設置されている防犯ノポリ旗や立て看板、防犯アイ看板が外れたり壊れている箇所を点検しながら補修交換を実施しています。“防犯で明るい街”作りに努めています。

損傷劣化している防犯ノポリ旗や立て看板を補修交換してます

ノポリ旗やポールの代替品は、所属地区の防犯指導員、もしくは自治会・町内会会長を通じて、防犯支部長宛てにお申し出ください。
(TEL / FAX 46-5145)



地域防犯ボランティア 県民大会で2氏が表彰
10月14日、千葉市青葉の森公園芸術文化ホールで行われた2016地域防犯ボランティア県民大会(社)千葉県防犯協会主催で、当支部から2名の指導員が表彰されました。
☆平井健男(防犯米巻銅章)
☆粕谷茂(優良指導員)

○ 駐車する時は、短時間でモーターキーを抜いて確実に施錠しましょう。
○ 車内に見える位置にバック類を置かないようにしましょう。

内野・原山地区で連続車上荒らし!!
内野小や原山中、ザン、プラザの駐車場で連続して車上荒らしが発生しています。十分注意しましょう。
対策としては、犯人に動機を与えないこと、対象とされないようにすることが肝要だと言えます。

○ 公的機関が還付金などについて携帯電話を持ってATMに行くよう指示することはありません。
○ チョットの外出でも戸締りをしっかり確認しましょう。
○ 電話で、お金の話が出たらまずは疑ってみましょう。いったん切つて家族に確認してください。

空き巣・オレオレ詐欺被害発生!!
★ 当支部管内で10月に、空き巣(被害)高花と、オレオレ詐欺被害(原山)が発生しています。年末年始はとかくせわしなくなるこの時期、つい油断して防犯を怠りがちになります。今一度防犯に対する意識を心がけましょう。

ATMで医療費や保険料が戻ると言われたら...
還付金詐欺です!

ちよと待たせ!

市役所・銀行・税務署などが携帯電話を持ってATMに行くよう指示することはありません。

千葉県防犯協会 千葉県警察

★ 印西市内における詐欺被害件数が前年比で5倍増となっていることが、11月25日の支部長会議で報告されています。
昨年の被害件数(4件)に対し、今年の10月末現在で19件発生。その大半は保健センターや後期高齢者医療保険の担当者や名乗り、または市職員を騙って還付金手続きを勧める詐欺で、被害にあわないうまでも同様の電話を受けたという情報が頻繁にあることから市では防犯広報車で街を巡回しながら被害にあわないうよう注意を呼び掛ける活動をしています。

詐欺被害件数が激増(前年比)

電話de詐欺関係(支部長会議配布資料より)

10月末現在の発生状況(暫定値)
千葉県内...925件(被害額 約19億円)
印西市内... 15件(被害額 約3,100万円)
※印西警察署管内...28件(被害額 約7,250万円)

<参考> 昨年中の電話de詐欺被害状況
千葉県内...925件(被害額 約24億8,600万円)
印西市内... 7件(被害額 約630万円)

防犯活動団体に防犯グッズ寄贈

★ 印西市防犯組合 中央駅南支部では、地域内で防犯活動を行っている団体に、赤色点滅棒や蛍光色のメッシュ製防犯ベストを寄贈しています。

地域内での防犯パトロールや活動する際に必要とされる赤色点滅棒やベストを希望される団体の方は所属の町内会・自治会代表者または防犯指導員を通じて支部長あてに申し込んで下さい。

当支部で準備可能な範囲で寄贈させていただきます。

写真上は、10月29日の防犯定例会に参加された「戸神台自治会」会長を交えて、防犯グッズ(3式)を寄贈し、定例会後に夜間パトローと一緒にいきました。